

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	利用者の状態が、軽度の方と重度の方に2分化しており外出の機会が以前に比べ少なくなっている。	定期的に外出の機会を増やし、社会との関わりを保てるよう支援する。	一人一人の状態・状況に合わせた外出日程を組む事で、出かける機会を増やす。	12ヶ月
2	19	グループホームでの生活が長くなるに従い、ホームでの生活の状態・状況が把握出来にくく、家族との関係が希薄になる場合もある。	ホームでの生活を理解していただけるように、定期的に生活の様子を詳しく、家族にお知らせする。	利用者の担当職員が、広報誌だけでは理解できない。日々の暮らしぶりを家族に知らせることでいっそう関心を持っていただく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。